

鐵と鋼 第叁年 第壹號

大正六年一月

目次

大冶鐵山作業の今昔

西澤公雄

一頁

鐵心用薄板に就て

長谷川熊彦

五二

拔萃

軟鋼に於ける硫黄の影響

七九

鐵及鋼中に於ける酸素量

九六

最近廿五年間に於ける獨逸鐵工業の發達

一〇九

千九百十五年に於ける瑞典鐵產額

一三五

雜錄

一三六

◎工具用合金ステライトに就て◎鐵洞子鐵山調査概要◎大猪園鐵山調査概要◎歐

洲の大亂も鐵と石炭から◎露國製鐵事業◎英領加奈陀の製鐵業◎獨逸產鐵増加◎米國製鐵界好況◎我が國防と製鐵◎兵器製造獨立◎珙瑯鐵器將來◎製鋼業の現在と將來◎ロイド船級協會年級の抄録◎大正五年中進水鋼製汽船船體用鋼材◎軌條を新造船に使用せむとする計劃◎世界現在の海運◎大正五年中進水船◎造船獎勵金交付額◎東洋製鋼發企◎日電製鐵の現況◎鞍山站製鐵確定◎小倉製鋼所◎品川白煉瓦の發展◎若松煉瓦擴張◎露國經濟界に於ける英國の新勢力

統計

一五七

商況

一七五

日本鐵鋼協會記事

一八三

鑛區一覽

一八四

内外雜誌主要題目

一五

刷印日三廿月一年六正大
行發日五廿月一年六正大
(錢拾五金價定)

編輯 東京市芝區三田綱町一番地
兼行人 落合 畝三郎
印刷 東京市神田區美土代町二丁目一番地
刷人 島 連太郎
印刷 東京市神田區美土代町二丁目一番地
刷所 三 秀 舍
發行所 東京市芝區南佐久間町二丁目九番地
電話 日本鐵鋼協會
振替貯金口座東京一九三番